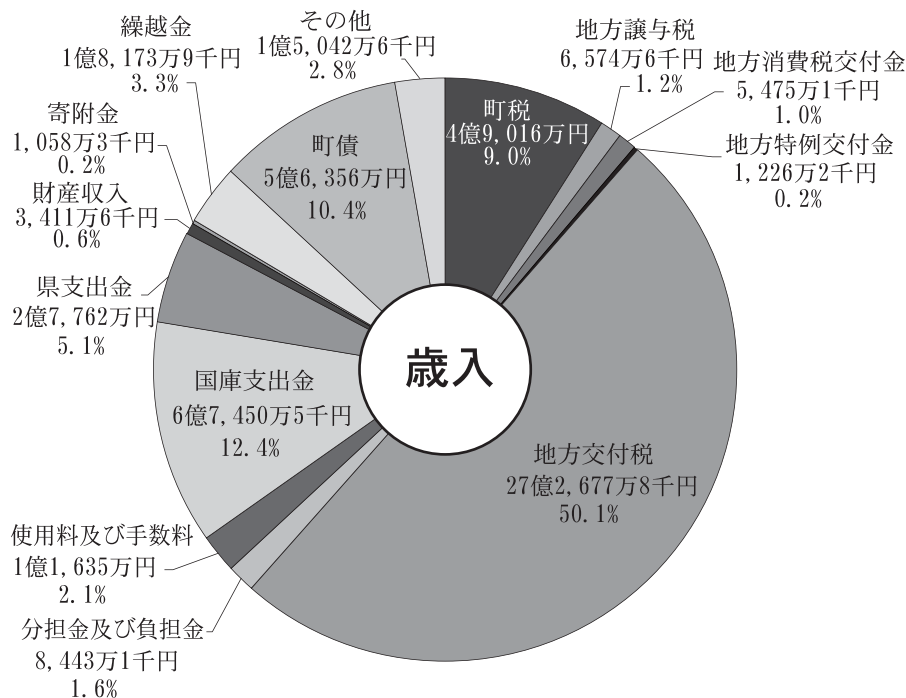


平成23年度 決算報告

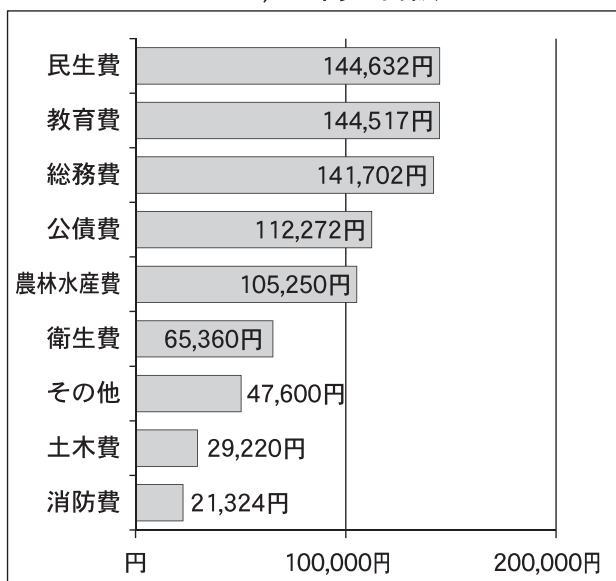
平成23年度の決算が、9月に行われた町議会第4回定例会で認定されました。
皆さんの納めた税金や国・県からの補助金が、この一年間でどのように使われたか、一般会計を中心に決算状況をお知らせします。



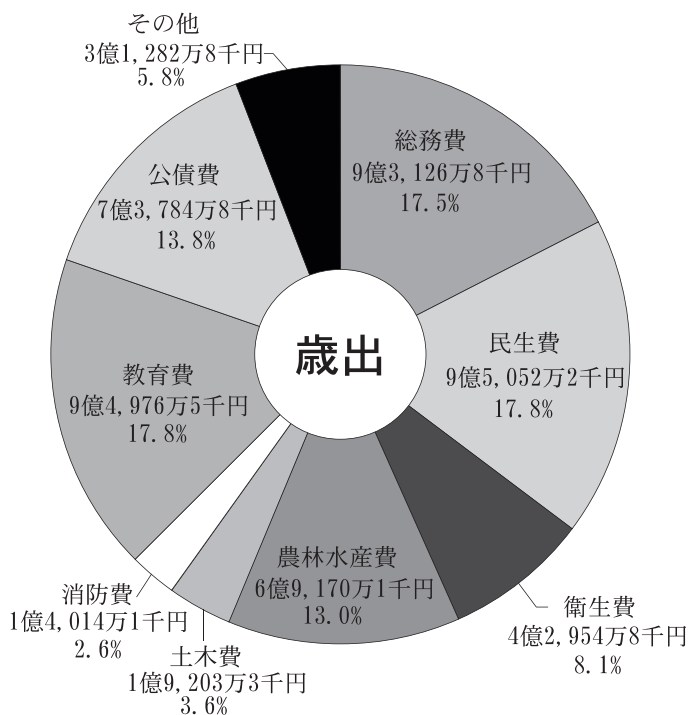
一般会計 歳入 54 億 4,302 万 7 千円

町民一人あたりに使われたお金

811,877円の内訳



※平成24年3月31日現在の住民基本台帳の人口(6,572人)で算出しています。



一般会計 歳出 53 億 3,565 万 4 千円

歳入

歳入の決算は、54億4302万7千円で、前年度に比べ▲14.5%、9億2169万円減少しました。これは、国の平成22年度補正予算で創設された地域活性化交付金等の国庫支出金が6億783万円減少したことが主な要因です。また、歳入のうち自主財源は、地域活性化交付金等で一般財源が大幅に支出抑制されたことに伴う繰越金の増及び、税制改正に伴うたばこ税の増、徴収体制強化の影響等により6071万9千円の増となっています。

歳出

歳出の決算は、53億3565万4千円で、前年度に比べ▲13.7%、8億4732万4千円減少しました。これは歳入同様、地域活性化交付金関係普通建設事業の減が主な要因です。

総括

平成23年度は、知名小学校校舎が完成し、つづいて同小学校屋内運動場や田皆認定子ども園舎建設に着手しました。このような大型事業を実施していましたが、前述しました平成22年度決算による繰越金の増、税収の増及び公債費の減により、基金の残高が増え、地方債の残高も減少し、健全な財政運営をすることができました。